



イベロ・ジャパン インターンシップ(マドリッド・観光業)



現在、スペインのMIKAMI TRAVELにて
インターンシップに参加されている
羽根舞幸さんにお話を伺いました！



インターンシップ業務

インターンシップでは主にお客様が日本に到着した際に使う電車のチケットを発行したり、ホテルの延泊手配、予約の管理などを行っています。

エージェントとの連絡などは全てスペイン語または英語で行っているため、わからないことなどは周りの方々に質問したりしながら日々の業務を行っています。

最初はわからないことも多かったのですが、とても丁寧に教えてくださり、質問しやすい優しい方々のもとで働いているので、毎日の業務を楽しく頑張る事ができています。

語学学校での語学研修

午前中は語学学校でスペイン語の勉強をしています。最大8名のクラスメイトと、前半は文法を中心的に学び、後半は会話の授業を受けています。文法の説明や単語の意味など全てスペイン語で説明されるので最初は難しかったですが、現在では何の問題もなく理解ができるようになりました。



現地での生活

平日は18時にインターンシップが終わった後、ジムに行って体を動かしたり、スーパーに行って買い物をしたりしています。その後は語学学校の宿題をした後、スペイン語と英語の勉強をしています。決まった生活リズムができてくるので、日本にいるときよりも健康的な生活を送っていると感じます。

一日のスケジュール

- 8:00 起床
- 9:00 語学学校での授業 (文法クラス)
- 12:00 授業 (会話クラス)
- 13:00 語学学校 授業終了
- 13:30 インターンシップ開始
- 15:00 昼休憩
- 18:00 インターンシップ終了
- 18:30 帰宅



休日には日本にいる家族や友達とよくテレビ電話をしています。家の近くで行われるイベントや洋服屋を見に行ったりと、マドリッドの中心街に寮があるので毎日とても楽しいです。

応募を考えている方へ

このインターンシップに応募し、参加すると決断するまで私自身とても迷いました。4年生になって1年間大学を休学するということは今後の人生に大きな影響を与えることになるかもしれませんし、金銭的にも負担がかかります。また、アルバイトしか経験のない私がスペインで1年間もインターンシップをやり通す事ができるのか、スペイン語もまだ習得してない状態で業務をこなす事ができるのか不安でいっぱいでした。

しかし、実際に語学学校やインターンシップを行ってみると、そんな心配事は忘れてしまうくらい毎日優しい方々に囲まれながら日々の生活を送る事ができています。スペイン語力も最初と比べてすごく上達したと自分でも感じます。

スペイン語を学ぶ事ができ、国際的な環境で働く経験を得る事ができるのはこのインターンシッププログラムの最大の魅力だと考えます。スペインが好きなの人やスペイン語をもっと学びたい人にとって非常に良い経験になると思うのでぜひ挑戦してみてください。



【お問合せ先】 国際室グローバル化推進グループ

TEL: 082-424-6907 Email: kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp

詳細・応募書類は
こちら

